

プレスリリース

2015年3月25日

クレディ・スイス、2015年版「グローバル・インベストメント・リターンズ・イヤーブック」を発行

クレディ・スイスはこの度、2015年版「クレディ・スイス・グローバル・インベストメント・リターンズ・イヤーブック」(日本語版)を発行致しました。

当イヤーブックでは、ロンドン・ビジネス・スクールのエルロイ・ディムソン、ポール・マーシュ、マイク・スタントンの3名の著者が、2つのテーマについて考察しています。最初は、各産業の長期的な栄枯盛衰とそれが投資家に及ぼす意味について、もう一つは、責任ある投資の合理性、コスト、利益についてです。

2015年版クレディ・スイス・グローバル・インベストメント・リターンズ・イヤーブックおよびソースブックは、クレディ・スイス・リサーチ・インスティテュートがロンドン・ビジネス・スクールとの協力により発行したもので、世界の株式・債券市場の長期リターンに関する最新のデータとリスク・プレミアムの推定値のほか、規模、価値・成長率、収益、モメンタムといったスタイル・ファクターから見た2015年初頭までの実績を掲載しています。

日本は1990年代の資産バブル崩壊後の低迷にもかかわらず、主要な経済大国の地位を維持しています。日本の株式市場および債券市場規模は共に世界第2位です。テクノロジー、自動車、エレクトロニクス、機械、ロボティクスにおいて世界的リーダーであり、日本の株式市場の構成にもこの点が反映されています。過去115年間(1900年~2014年)で、所得を再投資した場合の日本の株式の実質価値は106倍に成長しています。

当イヤーブックの中で、特に日本について記述した「産業:その栄枯盛衰」という章では、長期投資家にとっての各産業別のウェイトの重要性について解説しています。主要国の各セクターのウェイトを比較すると(図表9)、日本は製造業ならびに消費財のウェイトが高く、なかでも自動車セクターが特に重要となっていますが反面、石油・ガス、鉱業など資源関連のウェイトが低くなっています。

図表10が示すように、多くの産業が特定の国に集中しています。米国は多くの業種でウェイトが最も高くなっていますが、日本は自動車、モバイル通信、エレクトロニクスのグローバル・リーダーです。

産業別の集中度(図表11)の点では、日本はFTSE インターナショナルの全世界指数に含まれる国の中で最も集中度の低い国の一つと言えます。それにもかかわらず、米国、英国、フランスと同様に、上位3業種が日本の時価総額の約3分の1を占めています。

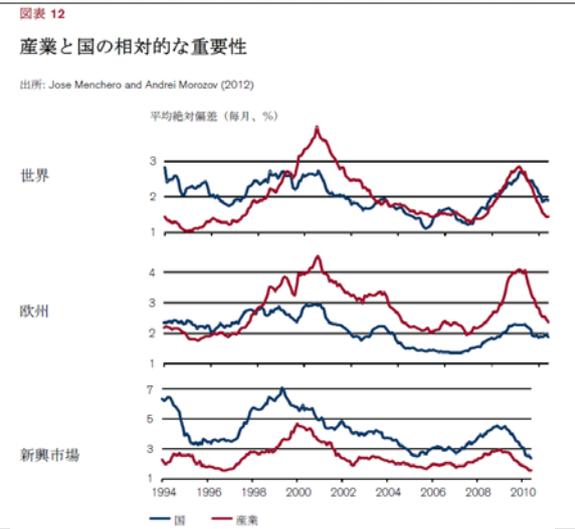
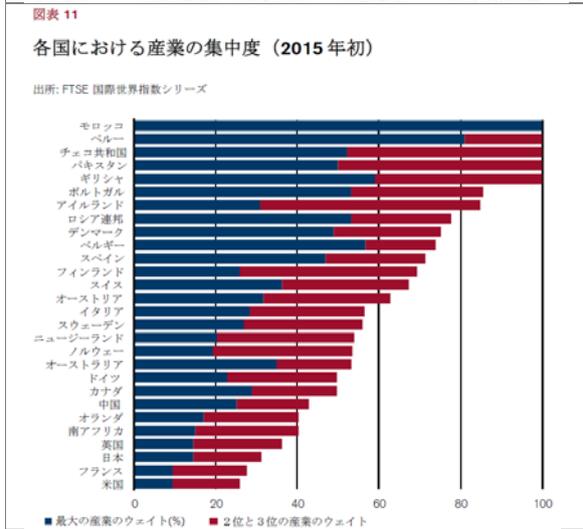
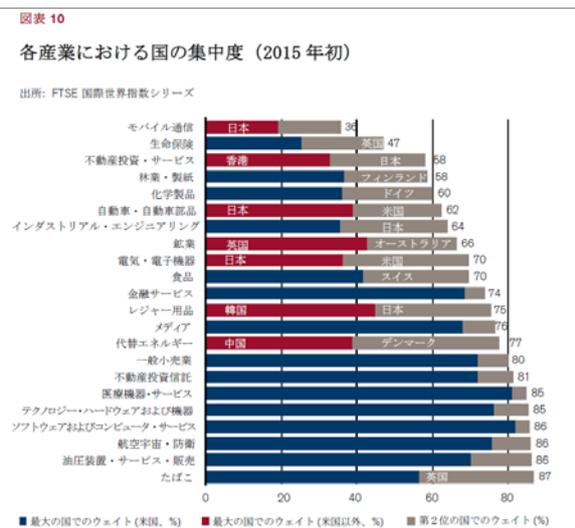
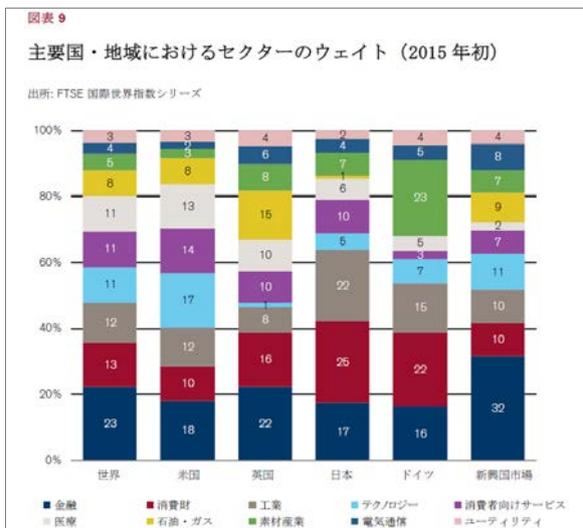
従って、米国や欧州などの先進国では、投資家が分散投資によりリスクを軽減する上でより重要になるのは、国の分散化よりも産業の分散であることを示唆しています。(図表12)

クレディ・スイス証券株式会社プライベート・バンキング本部のCIO ジャパンである松本聡一郎は次のように述べています。「本レポートでは、長期株式投資において投資対象を自国に限定してしまうとポートフォリオを十分に分散化できないということが示されています。そのため、ポートフォリオ分散化のメリットを最大化するには、投資家はさまざまな産業と国々に投資を分散する必要があります」と私たちは考えています。また本レポートの結論では、世界の長期投資家の行動と、彼らの日本の株式投資に対するスタンスを理解することが、日本にとって重要な意味を持つことも強調しています。」

当イヤーブック(日本語版)は下記よりご覧いただけます。

<https://www.credit-suisse.com/media/production/news-and-expertise/docs/global-investment-returns-yearbook-2015-jp.pdf>

図表



本件に関するお問い合わせ先

クレアブ・ギャビン・アンダーソン株式会社(クレディ・スイス広報代理) 電話: 03-5404-0640

クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開しています。アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界50ヶ国以上に拠点を持ち、約45,800人の従業員を有しています。クレディ・スイスの本拠地はチューリッヒで、世界各地にある複数の事業法人で構成されています。親会社クレディ・スイス・グループ AG の株式(CSGN)はスイスおよび米国預託証券(CS)としてニューヨークで上場しています。

日本語サイト: <https://www.credit-suisse.com/jp/aboutus/ja/index.jsp>

グローバルサイト: www.credit-suisse.com